

会議の概要

会議の名称	令和5年度 第2回 あま市人権施策推進審議会
開催日時	令和6年1月29日(火) 午後2時から午後4時まで
開催場所	あま市役所庁舎 2階B会議室
議 題	1 「第2次あま市人権尊重のまちづくり行動計画」令和5年度実施計画進捗状況について 2 「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」導入について諮問 3 ファミリーシップ制度に関する研修 講師 風間 孝(中京大学教養教育研究院 教授) 4 「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」導入に向けた取組について 5 その他
会議資料	資料1 あま市人権施策推進審議会規則 資料2 あま市人権施策推進審議会委員名簿 資料3 あま市人権尊重のまちづくり行動計画令和5年度実施計画進捗状況について 資料4 ファミリーシップ制度に関する研修資料 資料5 「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」導入に向けた取組について
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	なし
出席委員	加藤 美由紀 横井 公雅 渡辺 雅樹 近藤 哲夫 服部 光雄 鈴木 正夫 吉田 憲司 村上 千代子 吉川 朝博
欠席委員	なし
事務局	市民生活部長 長谷川 真二 人権推進課長 飯尾 新也 主 幹 堀田 久美子 係 長 加藤 昌也 主 任 松浦 京子

議事内容

議題（１） 「第２次あま市人権尊重のまちづくり行動計画」令和５年度実施計画推進状況について	
（資料に沿って説明）	
（質問なし）	
議題（２） 「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」導入についての諮問	
市長 会長	市長から会長へ「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」の諮問書を手渡し
議題（３） ファミリーシップ制度に関する研修 講師 風間 孝（中京大学教養教育研究院 教授）	
（ファミリーシップ制度に関する研修）	
（質問なし）	
議題（４） 「(仮称)あま市ファミリーシップ制度」導入に向けた取組について	
（資料に沿って説明）	
事務局	<p>１、この制度の趣旨は、性の多様性を認め、誰もが自分らしく生きていくための権利が尊重される社会を築くため、性的マイノリティの方々やその子ども等を、家族として市が認証することで、社会生活を送る上での混乱を解消するための制度を創設するものである。</p> <p>２、制度の必要性については、先程の研修で理解いただけたと思う。婚姻制度や養子縁組制度を利用できないカップルや、その子ども等が家族として生活していても、公的サービスや社会的な配慮が不足し、社会生活において様々な支障が生じ、そのため多様な家族形態に適した支援が必要となる。本市においても、人権尊重のまちづくり行動計画に沿って、多様な性のあり方を理解し、お互いを認め合える社会を実現するとともに多様な家族形態である方々を支援する取組が必要だと考える。</p> <p>３、愛知県内自治体のパートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入状況。パートナーシップ制度は、当初、一方または双方が性的少数者である同性カップルから始まった制度だが、最近では同性に限定せず、異性カップルも対象としている自治体や、パートナーの子ども等も家族としてみなすファミリーシップ制度に拡充している自治体も増え、内容が多様化している。海部管内では、まだパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入している自治体はないが、愛知県内では、令和５年１月２日現在で、パートナーシップ制度が１３市町、ファミリーシップ制度が１３市町合わせて２６市町、５４市町村のうち２６市町が制度を導入している。愛知県においては、子ども等を含めたファミリーシップ制度が今年の４月運用に向け準備が進められている。</p> <p>４、検討事項。条例、規則、要綱のどの規程で定めるか。根拠規定をはじめ対象者は、要件、手続き方法、利用できる行政サービスなどがある。利用できる行政サービスについては、制度利用者が本市でどのような行政サービスを受けられるか、人権推進課が各課と調整する。</p>

	<p>5、他自治体の行政サービス事例。制度宣誓の受理証明書等を窓口などで提示することにより、市民病院での面会など、家族と同様の取扱いをしてもらえる。</p> <p>6、ファミリーシップ制度導入に向けたスケジュール。昨年11月、12月の全員協議会にて、ファミリーシップ制度導入に向け、検討を開始することを報告した。令和6年1月、本日の第2回審議会で、制度導入に関する諮問とファミリーシップ制度に関する研修をした。事務局人権推進課については、ファミリーシップ制度骨子案の作成準備に取り掛かる。令和6年5月に第1回審議会で、制度骨子案の意見聴取等を行い、7月の第2回審議会にて意見等を踏まえた制度設計に係る骨子案を審議する。9月の全員協議会で制度骨子案について、中間報告をし、8月から9月にパブリックコメントを実施する。10月に第3回審議会にて、パブリックコメントの結果報告をし、答申いただき、令和7年1月にあま市ファミリーシップ制度運用開始というスケジュールで進めたい。</p>
委員	<p>資料3の令和5年度実施計画書について、先程の研修資料ではLGBT「Q」まで入っているので、LGBT「等」ではなく、曖昧なところをはっきりとするのか、もうちょっと明確にするべきなのか、検討していく必要があると思う。</p>
事務局	<p>明確にしていく必要があると考えており、それを踏まえた形で、本制度を取り組んでいきたいと考えている。</p>
<b>議題(3) その他</b>	
事務局	<p>市民人権講座「拉致問題について考えよう！」の案内。</p>